

笑顔いっぱい

6月の教育活動

友達いっぱい



1年生 すなやつちとなかよし

図工の学習で砂場へ行き、すなやつちの感触を楽しみました。子どもたちはシャベルやバケツを使って穴を掘ったり、山を作ったりしながら、楽しく過ごしました。友達と協力して大きな山を作る姿もありました。掘ったところに水を流すと「もっと水を入れてみたい。」「気持ちいい。」といった声が上がっていました。友達と協力しながら楽しむ良い経験になりました。



2年生 二俣川の町 たんけんたい

生活科の学習では、学校の外へ出発し、二俣川の町について調べています。子どもたちは、公園やお店などに探検するたびに「どんな発見があるか楽しみだな。」「インタビューできるかな。」と目を輝かせながら探検しています。探検する中で、「もっと詳しく知ってみたい。」といった声も上がり、以前よりも自分たちが住む二俣川の町について興味や関心をもつ様子が見られます。



3年生 はらぺこ〇〇むしを観察しました。

理科の学習で、モンシロチョウの幼虫を観察しています。幼虫を観察していると子どもたちは、観察して分かったことに「足が何本もある。」「幼虫がかわいかった。」「イモムシが・・・」えっ？エリック・カールさんの絵本は「はらぺこあおむし」のはずですが、はらぺこイモムシだったっけ？等々、虫めがねを上手に使って幼虫を一生懸命に観察しています。

何匹かの幼虫はさなぎにもなり始めています。無事に羽化してくれると実体験を伴った、良い学習となってくれることと思います。



4年生 ツルレイシ（ゴーヤ）を植えました

5月、牛乳パックに種を蒔き育てていたツルレイシ。いよいよつるも伸び始め、プール前の畑に植え替えを行いました。学年で手分けをしながら、雑草だらけだった花壇をきれいにしたりと、畝を作ったりしました。子どもたちは汗だくになりながら一生懸命取り組み、つるが伸びるのを楽しみにしている様子でした。つるが伸びていくと緑のカーテンができ、エネルギーを使わずに涼しくすることができます。4年生は今後も環境を考えた総合の取組を行っていく予定です。



5年生 ゆでる調理体験をしました。

5年生になって調理の学習が始まりました。「はじめてみようクッキング」の単元では、キャベツを茹でる学習をしました。

火や包丁を使用するため、安全に気をつけながら活動しました。自分たちで作ったキャベツのお浸しは食べることはできませんでしたが、ゆで方がしっかりとわかったようです。

「家でもやってみよう。」と話している児童も多く見られ、実際に家で調理している子どもたちもたくさんいました。



6年生 修学旅行に向けて

子どもたちが楽しみにしている日光修学旅行が近づいてきました。その準備として、各学級から代表が集まり、実行委員を立ち上げました。まずはスローガンについて話し合い、「安全に協力して思い出に残る楽しい修学旅行にしよう」に決まりました。特に子どもたちは「楽しい思い出を作りたい！」という思いを強く込めているようです。

修学旅行に向けて、調べ学習をさらに進めていきます。



5組 サツマイモの苗を植えました

先日、サツマイモの苗を植えました。今年度は総合の学習で、3年生以上の子どもたちが、土づくりや畝の作り方、植え方などを本で調べてまとめました。そして、調べたことをもとに、花壇を耕し、畝を作ってマルチをかけました。

苗は、上級生のアドバイスを受けながら、1～3年生が植えました。秋に、たくさんのサツマイモを収穫できるよう、みんなで育てていきたいと思います。



児童支援専任より

新学期が始まって3か月が経ちました。子どもたちは元気に生き生きと活動しています。それだけに安全面には特に気をつけていかなければ…、と気を引き締めているところです。

本校では「ルール&マナーブック」を配布し、学校生活を安全に、安心して送ることができるように学校全体で取り組んでいます。ルールは「規範・規則」を意味し、マナーは、「対人関係での気配りや敬意、親しみの気持ちにもとづく行動の規範」を意味します。マナーの根底にあるものは他人に対する思いやりの心です。例えば、廊下を走ると他の人とぶつかる危険性が非常に高くなります。「走ると怒られるからいけない」のではなく、「走ることは自分にとっても周りの人にとってもあぶないからやめよう」と考えられる子に育ててほしいと願い、日々廊下を歩くように声掛けしています。ぜひ、ご家庭でもルールやマナーについて話題にしてみてください。